

公益財団法人アイヌ民族文化財団
職 員 募 集 要 項

当公益財団は、「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律」に基づき、民族共生象徴空間(ウポポイ)の管理運営を担うとともにアイヌ文化の振興等に関する各種事業を実施しています。

今回の職員募集は、ウポポイの中核施設である国立アイヌ民族博物館において展示、調査研究、資料管理及び教育普及等の専門的な業務に携わる職員を募集するものです。

令和5年12月21日

受付期間 令和5年12月21日(木)～令和6年1月19日(金)

持参の場合は、午前9時から午後5時まで受け付けます。
(土曜日、日曜日、祝日は受け付けていません。)

郵送の場合は、簡易書留で 令和6年1月19日(金) 必着で
お願いします。

《問合せ・申込書提出先》

公益財団法人アイヌ民族文化財団 人事課(担当：井上、松村)
〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7 (5階)
電話(財団代表)：011-271-4171

1 職種・採用予定数

(1) 国立アイヌ民族博物館研究員又は学芸員（正職員） 3名（予定）

従事業務の内容	アイヌ民族・アイヌ文化あるいは文化財保存等に関する調査研究、及び展示・教育普及等の学芸業務、並びに付随する関連業務などの博物館運営に関する専門的な業務等
---------	--

(2) 従事業務について

博物館運営に関する専門的な業務への従事を基本としますが、民族共生象徴空間の運営に広く携わって頂くことを考えており、職員の適性や経歴、キャリアパス等を勘案し、他の業務への配置転換及び転居を伴う人事異動もあります。

2 応募要件

採用区分	要件
国立アイヌ民族博物館研究員 又は学芸員	次の(1)又は(2)の要件を満たす者 (1)次に掲げる分野の何れかを専攻し、修士以上の学位を有する者(修了見込の者を含む)又はこれと同等以上の専門的知識・職務遂行能力を有する者。 ①資料論(物質文化研究、民具研究など) ②展示論(表象文化論など) ③工芸論・芸能論 (美学、美術史学、音楽学、パフォーマンスアート論など) ④アイヌの文化・歴史・言語 ⑤博物館における多言語化への対応 (2)学芸員資格を有する者若しくは博物館等における学芸関係実務経験者(民具資料の取扱に習熟又は展示経験のある者が望ましい)。

3 採用時期

令和6年(2024年)4月1日を予定(勤務開始日は勤務状況等に応じて調整可)

4 勤務地等

公益財団法人アイヌ民族文化財団
民族共生象徴空間運営本部 国立アイヌ民族博物館
(北海道白老郡白老町若草町2丁目3番1号)

5 試験方法・内容

採用区分	1次選考	2次選考
国立アイヌ民族博物館研究員 又は学芸員	論文試験(2時間) 特定の課題に関する筆記試験	面接試験

6 試験日程

試験等区分	試験等日程	日時及び会場
1次選考（論文試験）	令和6年1月28日（日）	応募要件を満たしている方を対象として実施します。 （会場：札幌市内）
2次選考（面接試験）	令和6年2月17日（土）	1次選考合格者に対して通知します。 （会場：札幌市 アイヌ民族文化財団5階会議室）
合格発表	令和6年2月下旬（予定）	

7 その他雇用条件等

（1）労働契約の期間

期間の定めはなし

（2）勤務時間、休暇等、時間外労働の有無

ア 勤務時間等

- ・ 勤務形態 シフト勤務
- ・ 勤務時間 1日につき、午前8時45分から午後8時15分までの間の7時間45分
1週間につき、38時間45分
- ・ 休憩時間 1日につき、1時間
- ・ 時間外勤務、休日勤務の有無 有

イ 休日

- ・ 1週間につき、2日(4週8休)
- ・ 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
なお、当該祝日がシフト勤務となる場合は同じ日数の休日を設定
- ・ 12月29日から翌年の1月3日までの日(前項に掲げる日を除く)

ウ 休暇

- ・ 年次有給休暇
1暦年に20日間を付与(毎年1月1日に付与)
ただし、当財団の任期付の職にある者が採用となった場合にあっては、採用前日までの残日数を引き継ぐものとします。
- ・ 年次有給休暇のほか、特別休暇(夏季休暇、結婚休暇、忌引休暇等)や病気休暇があります。

（3）給料、諸手当

ア 給料（以下は、新卒者の場合の基本給の例）

① 国立アイヌ民族博物館研究員又は学芸員（正職員）

- 大学4年卒 : 201,400円(研究職給料表2-2)
- 大学院修士課程修了: 229,200円(研究職給料表2-14)
- 大学院博士課程修了: 276,800円(研究職給料表2-34)

② 既卒者の初任給は、採用前の学歴や職歴などを勘案の上、決定。

イ 昇給

- 有(年1回 1月)
- ※勤務成績を勘案の上、決定
- ※ただし、55歳を超える方については昇給がありません。

ウ 諸手当

財団職員給与規程に基づく諸手当(扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、

時間外勤務手当、休日勤務手当、管理職手当、管理職員特別勤務手当、業務調整手当、単身赴任手当、寒冷地手当、期末手当及び勤勉手当（計 4.40 カ月（令和 5 年度実績））

エ 退職金制度
有

(4) 加入保険

雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

(5) 試用期間

6 か月（試用期間中も待遇は変わりません。）

(6) 退職・解雇等

ア 定年制 有（年齢 60 歳）

イ 自己退職の手続き 退職する 2 週間前までに届け出ること

ウ 解雇の事由 就業規程第 30 条の定めるところによる

エ 懲戒処分等の事由 就業規程第 42 条の定めるところによる

(7) その他

採用に伴い住居移転（引越）が発生する場合、移転料（引越料金実費 上限有）等を含む「赴任旅費」の支給が可能です。

※ 当財団では北海道職員旅費条例に準拠し、赴任旅費を算定、支給します。

8 提出書類

採用区分：国立アイヌ民族博物館研究員又は学芸員

提出書類	注意事項
① 採用試験申込書（様式 1）	A 4 判片面印刷，写真貼付，クリップ止め P C 作成可（自署押印の指定箇所を除く）
② 志望動機（様式 2）	400 字以内，自筆にて記入のこと 指定の原稿用紙（400 字詰 横書）を使用
③ 卒業証明書又は卒業証書 修了証明書又は修了証書 ※学芸員資格取得を証明する書類	コピー可 なお、外国語で記載されている 場合は、日本語訳を添付すること （※は、学芸員として採用希望の方）
④ 業績リスト （論文、著書、展示、実践活動等）	査読の有無を明記すること
⑤ これまでの研究や活動等の概要	600 字～1,200 字以内
⑥ 最も主要な論文等の要旨及び本文	各 1 通 要旨は 400～800 字程度でまとめ、本文はコピーとすること
※ ④、⑤、⑥については、A 4 判用紙を使用，様式任意，P C 作成可	

9 申込方法・受付期間

申込方法	<ul style="list-style-type: none">・応募書類は、封筒に「職員応募書類在中」と朱書きし、郵送又は持参により提出してください。（郵送の場合は、必ず簡易書留にしてください。）・応募書類は一切返却しませんのでご了承ください。また、記入・提出して頂いた個人情報は、当募集の管理・審査以外の目的に使用しません。・受験のための交通費等の経費の支給はありません。・募集要項及び申込書は公益財団法人アイヌ民族文化財団WEBページからダウンロードできます。（https://www.ff-ainu.or.jp/web/overview/recruit/）
受付期間	令和5年12月21日（木）～ 令和6年1月19日（金） 持参の場合は、平日の午前9時から午後5時まで受け付けます。 郵送の場合は、令和6年1月19日（金）必着でお願いします。
申込先 問合せ先	公益財団法人アイヌ民族文化財団 人事課(井上、松村) 〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7（5階） 電話(財団代表)：011-271-4171